

## NEWS RELEASE

# STEAM 教育に対応した学習プログラムの開発

包括協定に基づく SUZUKA サーキットヒストリーガイドの創出

- 小学校団体向けプログラム(社会見学コース)を開発
- 先行するジグソー学習による「未来の自動車を考えるプロジェクト」に続く第二段
- モータースポーツの聖地である鈴鹿サーキットの歴史と現在を学ぶツアー
- 実際の F1 マシンやエンジンを題材に、レースを支えるバックヤードに関わる仕事を学ぶことができる

### 【概要】

国立大学法人三重大学(以下「三重大学」と)とホンダモビリティランド株式会社(以下「ホンダモビリティランド」)は、産学連携に関する包括協定に基づく共同開発プロジェクトを推進し、鈴鹿サーキットの歴史や F1 日本グランプリをはじめとするモータースポーツの現在について学べる学習プログラム「SUZUKA サーキットヒストリーガイド」を開発しました。本プログラムは、小学校団体向けプログラム(社会見学コース)として、2018 年に開発したジグソー学習による「未来の自動車を考えるプロジェクト」に続く第二弾であり、F1 の実車・エンジンに触れ、レースを支えるバックヤードに関わる仕事を学ぶことができます。

### 【背景】

2016 年に三重大学とホンダモビリティランドとの間で産学連携に関する包括協定を結び、新しい学習プログラムの開発に取り組むことで、2018 年にジグソー学習を取り入れた「未来の自動車を考えるプロジェクト」を開発しました。毎年数千人規模の小学生に学習の機会を提供するなかで、近年は参加希望校者が多く、その要望に応えるため、並行して新たな学習プログラムの開発について、ホンダモビリティランドから三重大学に依頼がありました。

### 【研究内容】

昨今の教育に対するニーズの変化に対応するため、三重大学は、STEAM 教育を取り入れたモータースポーツの歴史と現在を学ぶプログラム「SUZUKA サーキットヒストリーガイド」開発のための提案・助言・評価を行いました。

なお、本活動は包括協定により開始しましたが、2025 年度末より共同研究契約に基づき進められています。

### 【今後の展望】

2024 年度に本プログラムの開発がスタートし、2025 年度に完成、受入を開始しました。今後、実践現場の参与観察、デザイン・レビューを行いながら、修正点を洗い出し、より良いプログラムへの改善を行っていきます。

### 【用語解説】

STEAM 教育:STEM(Science, Technology, Engineering, Mathematics)に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲で A を定義し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習

(文部科学省 [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/mext\\_01592.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/mext_01592.html))

<本件に関するお問合せ>

三重大学 教育学部 技術・ものづくり教育講座 松本金矢

TEL: 059-231-9309 E-mail: [matumoto@edu.mie-u.ac.jp](mailto:matumoto@edu.mie-u.ac.jp)

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット

● 報道に関しまして

広報宣伝催事課

TEL: 059-378-5101

● お申込みに関しまして

営業・予約サービス課

TEL: 059-378-1119

**学習プログラム**  
未来の自動車を考えるプロジェクト

～ジグソー学習～  
【学習プログラムの魅力】

生活の中で身近なクルマを題材に、各グループのメンバーが異なるワークショップを行い、それぞれの視点から意見交換する「ジグソー学習」により、子ども同士の活発なコミュニケーションを促します。それぞれのワークショップは見た目だけでなく、身体を動かしながらの実体験が含まれています。学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」につながるプログラムを目指し、三重大学教育学部教授による監修のもと、充実した体験活動を通して子ども達が未来に描く夢を育てます。

対象：小学校4年生以上／所要時間：60分

SUZUKA CIRCUIT

小学校団体様  
学習プログラム

～STEAM教育に対応したツアーガイド型学習～  
【それはひとりひとりのワクワクをよびおこす】

本物を「観る、知る、学ぶ」をテーマにレースの世界をわかりやすく、体験を交えてスタッフが解説するガイドツアー。鈴鹿サーキットが、地域や自動車産業などにもたらしたものをレースとレーシングマシンの秘密を通じて探求します。

**学習プログラム**  
SUZUKAサーキット  
歴史ガイド

対象：小学校3年生以上／所要時間：70分

SUZUKAサーキット歴史ガイド  
本物！迫力！感動！世界のSUZUKAを知ろう！

～未来の自動車を考えるプロジェクト～ 4つの体験型プログラム



クルマを描く練習、カーデザインの現場で使用される道具に触れる体験を通して、クルマの形には目的に合わせた理由があることを学びます。

デザイナー体験

モータースポーツ体験



実際のレース映像や身体を使った実践、本物のレーシングカーのパーツに触れる体験を通してレーシングカーの安全と速さの秘密に迫ります。

【ジグソー学習の流れ】 4つの異なるワークショップに分かれ体験していただきます。



事前学習  
※事前学習ワークシートを用いて意欲にワークショップを選択させていただきます。

所要時間(約60分)  
※右記下層の小学校校外学習プログラム料金をご確認ください。  
※午前(10:30～11:30)／午後(13:15～14:15)で1時間実施します(車料予約300円)。  
※学年係数が120名以上の場合は午前と午後の両方の枠が必要となります。  
※車賃は、バス・レンタカーにてご利用いただけるプランをおすすめいたします。

※事後学習ワークシートを用いておぼの学習に活用していただきます。



様々なエネルギーで走るミニカーを用いた実験を通して、地球温暖化の解決策として注目される地球に優しいエネルギーについて学びます。

エネルギー体験

メカニック体験



本物の工具を使用し、自らの手で電動カートを組み立て、分解までを行います。体験を通して各パーツの基本的な役割の理解とリサイクル意識の向上が図れます。

学習プログラムとあわせて、  
鈴鹿サーキットパークでアイデアいっぱいのアトラクションをお楽しみください。

ホンダレーシングギャラリー  
レーシングカーの見学



世界最高峰の4輪レース「F1」マシンを題材に、技術の進化やデザインの変化などから「速さの秘密」に迫ります。光を使った「速さ」や「エンジンサウンド」などモータースポーツの迫力を体験することができます。

VIPスイート  
歴史トーク



国際的に知られる鈴鹿サーキットは、モーターレーシングの歩みとともに自動車産業の発展にも貢献してきました。コースの形と周辺の地域を一望できるVIPスイートを会場にサーキット誕生の背景やエピソードを説明します。

モータースポーツ  
バックヤードツアー



レースの運営には役割を持った多くの人たちと専用の施設が必要です。メディアセンターや管制室など、普段は立ち入ることのないモータースポーツの舞台裏に移動し、レースに関わる仕事を学びます。

※ツアー料はご利用日によって異なる場合があります。  
※約30名/1グループ 最大90名/日(3グループ同時運行) 90名を超える場合は、午前と午後でスタート時間を調整いたします。

**学習プログラム 未来の自動車を考えるプロジェクト**

**モデルスケジュール**

10:30		11:30		14:00	
体験	ワークショップ体験(1時間)	乗車	乗車(1140円)	アトラクション体験(パークバスポート)またはアトラクションチケット	出発
10:30～11:30		13:00		14:15～14:30	
体験	アトラクション体験(パークバスポート)またはアトラクションチケット	乗車	乗車	ワークショップ体験(1時間)	乗車 出発
10:30～11:30		13:00～13:15		14:15～14:30	

※所要時間(約70分) ※全日全グループ同時運行プログラムを希望の場合は、前日の10:30～11:30 / 午後の13:15～14:15(12時以降)まで(乗車予約)。  
※当日の10:30～11:30 / 13:15～14:15の枠が満席の場合は、ご希望の時間帯に調整させていただきます。

**学習プログラム SUZUKAサーキット歴史ガイド**

**モデルスケジュール**

10:30		11:40		14:00	
体験	ガイドツアー-歴史ツアー(70分)	乗車	乗車(1140円)	アトラクション体験(2時間)	出発
10:30～11:40		13:00		14:00	
体験	ガイドツアー-歴史ツアー(70分)	乗車	乗車(1140円)	アトラクション体験(2時間)	出発
10:30～11:40		13:00～13:15		14:00	

※所要時間(約70分) ※全日全グループ同時運行プログラムを希望の場合は、前日の10:30～11:40 / 13:00～13:15の枠が満席の場合は、ご希望の時間帯に調整させていただきます。



**学習プログラム 未来の自動車を考えるプロジェクト**

**学習プログラム料金**

バスポートセット	入場・学習・パークバスポート	2,300円
4回券セット	入場・学習・アトラクション4回	1,900円

※所要時間(約70分) ※全日全グループ同時運行プログラムを希望の場合は、前日の10:30～11:40 / 13:00～13:15の枠が満席の場合は、ご希望の時間帯に調整させていただきます。

【STEAM教育】科学・技術・工学・芸術・数学の5つの要素の原文字を組み合わせた造語。科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術 (Arts)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。知る(探求)とつくる(創造)のサイクルを生み出す、分野横断的な学びです。

本プログラムは、新しい学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」を実現するように構成されています。社会に開かれた教育課程の理念に基づき、①本物に触れること、②体験を通して学ぶこと、③子ども達の主体性を尊重すること、④キャリア教育につなげること、を重視して開発しました。「未来の自動車を考えるプロジェクト」では、ジグソー学習法を取り入れることで、鈴鹿サーキットの持つ貴重な資源を有効に活用しながら、子ども達が自らの興味に合わせてワークショップを体験し、その学び内容を他のワークショップや体験した仲間と共有することで確実に定着させるとともに、コミュニケーション力を育む工夫を凝らしています。また本プログラムの内容は資料機能的で、STEAM教育に適したものとされています。これらのプログラムを通して、子ども達がのびのびと学習可能な社会のあり方に強い関心を持つことが期待されます。全てのプログラムが本物に触れる体験活動を中心に構成されているため、子ども達の記憶や知識に依らず取り戻すことが可能で、しかも事前学習・事後学習に探究的な取り組みを加えることで、より深い学びを実現することも可能となっています。